

11 . 国際競技大会への代表選手団等の派遣

(1) 第 5 回アジア選手権大会

タイ・チェンマイに於いて 平成 1 6 年 1 2 月 7 日 ~ 1 2 日まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア . 選 手 団

団 長 横 江 忠 志 (強化委員長)
総 務 橋 本 茂 樹 (ナガセケンコー)
男子監督 北 本 英 幸 (小松市立高等学校教諭)
コ ー チ 斉 藤 広 宣 (松戸市役所)
トレーナー 川 上 晃 司 (スポーツインテリジェンス)
選 手 中 堀 成 生 (N T T 西日本広島)
高 川 経 生 (N T T 西日本広島)
花 田 直 弥 (京都市役所)
川 村 達 郎 (岡山市役所)
菅 野 創 世 (明治大学)
小 林 幸 司 (日本体育大学)

女子監督 渡 部 政 治 (広島女子商学園高等学校長)
コ ー チ 若 梅 明 彦 (九十九里高等学校教諭)
トレーナー 宮 下 智 世 子 (野村病院)
選 手 玉 泉 春 美 (東芝姫路)
上 嶋 亜 友 美 (東芝姫路)
渡 邊 梨 恵 (N T T 西日本広島)
堀 越 敦 子 (N T T 西日本広島)
河 野 加 奈 子 (ナガセケンコー)
濱 中 洋 美 (日本体育大学)

イ . 参 加 国 日本、中国、中華台北、インド、インドネシア、カザフスタン、
韓国、キルギスタン、マレーシア、モルジブ、モンゴル、ネパール、
パキスタン、フィリピン、タイ、カンボジア

ウ . 成 績

金メダル 女 子 団 体
(玉泉春美・上嶋亜友美・河野加奈子・濱中洋美・渡邊梨恵・堀越敦子)
女子ダブルス 玉 泉 春 美 ・ 上 嶋 亜 友 美 ペア
ミックスダブルス 中 堀 成 生 ・ 上 嶋 亜 友 美 ペア
女子シングルス 渡 邊 梨 恵

銀メダル 男子シングルス 高 川 経 生
女子シングルス 河 野 加 奈 子

銅メダル 男 子 団 体
(中堀成生・高川経生・花田直弥・川村達郎・菅野創世・小林幸司)
女子ダブルス 河 野 加 奈 子 ・ 濱 中 洋 美 ペア
ミックスダブルス 玉 泉 春 美 ・ 川 村 達 郎 ペア
男子シングルス 菅 野 創 世

5 位 男 子 ダ ブ ル ス (中堀・高川ペア、花田・川村ペア、菅野・小林ペア)
ミックスダブルス (花田・濱中ペア)

(2) 第12回日・韓・中ジュニア交流競技会

中国・長春市に於いて、8月23日～28日まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア. 選手団

団 長 横江 忠志 (高知小津高等学校教諭)
男子監督 小野寺 剛 (巣鴨学園高等学校教諭)
女子監督 林 三千夫 (和歌山信愛短期大学附属高等学校教諭)
視 察 員 笛岡 宣明 (豊丘高等学校教諭)
男子選手 玉川 裕司 (三重高等学校) 北見 和大 (岡山理科大学附属高等学校)
上嶋 俊介 (岡山理科大学附属高等学校) 長江 光一 (岡山理科大学附属高等学校)
横江 知彦 (高知小津高等学校) 横江 忠彦 (高知小津高等学校)
女子選手 小野 有紀 (就実高等学校) 篠埜 未知代 (就実高等学校)
杉本 瞳 (就実高等学校) 大庭 彩加 (就実高等学校)
上原 絵里 (上尾高等学校) 工藤 育美 (上尾高等学校)

イ. 参加国 日本、韓国、中国

ウ. 成 績 男女とも1位

(3) 第3回チャイニーズカップ国際ソフトテニス大会 (上海)

中国・上海市に於いて、8月13日～16日まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア. 選手団

団 長 星野 博 (国際委員長)
男子監督 北本 英幸 (小松市立高等学校教諭)
女子監督 若梅 明彦 (九十九里高等学校教諭)
男子選手 森田 英世 (藤沢市役所)
浅川 陽介 (日体桜友会)
香川 大輔 (厚木市役所)
菅原 隆志 (東北福祉大クラブ)
女子選手 熊谷 浩子 (NTT西日本広島)
堀越 敦子 (NTT西日本広島)
辻 美和 (東芝姫路)
上嶋 亜友美 (東芝姫路)

イ. 参加国 日本、中国、中華台北、カナダ、韓国、モンゴル、ロシア

ウ. 成 績 男子ダブルス 優勝 浅川 陽介・菅原 隆志 ペア
女子ダブルス 優勝 辻 美和・上嶋 亜友美 ペア
2位 熊谷 浩子・堀越 敦子 ペア
男子シングルス 優勝 浅川 陽介
2位 香川 大輔
女子シングルス 優勝 堀越 敦子
2位 辻 美和
ミックスダブルス 優勝 辻 美和・香川 大輔 ペア
2位 森田 英世・上嶋 亜友美 ペア

12. 国際普及の促進に関する事業

(1) 海外長期滞在指導者の派遣

- ア 海外滞在中の松本雅男氏(カナダ・トロント市滞在)、武井紀明氏(インドネシア・ジャカルタ市滞在)を継続認定した。
- イ 玉木 進氏(ハンガリー・ブタペスト市滞在)を新たに認定した。
- ウ タイランド連盟の要請により飯島 清氏(群馬県)を9月20日から12月13日の3ヶ月間タイ・ナショナルチームのコーチとして派遣した。

(2) ヨーロッパジュニア交流大会(ハンガリー・ブタペスト)にジュニアチームを派遣

ハンガリー連盟の主催により、標記大会がブタペストにおいて開催され、日本から8月26日～9月1日まで、引率者(野口英一氏)と男子2名(八王子市立柵田中学校)、女子2名(文化女子大附属杉並中学・高等学校)を派遣した(原則自己負担)。

大会はハンガリー、チェコ、日本の参加により28日・29日の両日、団体戦と個人戦が行われた。

(3) ヨーロッパ各国への普及指導チームを派遣

1月14日から1月25日迄、ヨーロッパ各国の普及指導のため指導チームを派遣した。今回の訪問国は、これまでの活動成果を助長するためにハンガリー、チェコ、そして新たな普及活動として、オランダ、フランスで日本のトップコーチおよびプレーヤーの直接的な指導とデモンストレーションを主体にセミナーが開催され、各国の反応も上々であった。

《派遣メンバー》

団 長 西村信寛(副会長、国際ソフトテニス連盟事務総長)

役員同行 田辺 理(ナガセケンコー(株))

役員同行 丹崎健一(国際委員)

コ ー チ 金治義昭(東芝姫路)

選 手 中堀成生・高川経生(NTT西日本広島)

玉泉春美・上嶋亜友美(東芝姫路)

《派遣先》

ハンガリー・ブタペスト市、チェコ・ブルノ市、オランダ・アムステルダム市、フランス・パリ市

(4) ドミニカ共和国等派遣

昨年に引き続き、佐々木 寿氏(北海道)を団長とする指導者2名、選手2名の合計4名がドミニカ共和国を中心にキュラソー、プエルトリコを訪問し、現地の指導を行った(原則自己負担)。特にドミニカ共和国では、メンデス会長の努力により全国から参加した約50名の指導者(ハイチからの参加5名も含めて)に対し、3日間にわたり、セミナーが開催され、今後の普及活動に大きく貢献した。

(5) タイランド指導者の来日研修

タイランド・ブラハ大学のナルポン、サティポン両先生が3月25日から4月14日まで3週間来日し、ソフトテニスの研修を行った。

両氏は滞在中、大学や高校のソフトテニス練習や種々の施設を視察し、自分達もプレーをして、ソフトテニスの習得に努めた。帰国後は、タイランドの大学を中心にソフトテニスの普及活動を行うことにしている。

13. 国際大会の開催促進に関する事業

- (1) 2004年、第5回タイ・アジアソフトテニス選手権大会の実施に向け、タイ（バンコク・チェンマイ）に派遣。
タイ連盟の要請を受け10月18日から21日まで、西村信寛副会長（アジア連盟事務総長）・丹崎健一氏（国際委員）・橋本茂樹氏（国際委員）を大会準備状況の確認と開催に向け具体的な協議を行う。
- (2) 2005年、第4回マカオ・東アジア競技大会ソフトテニス競技実施に向け、マカオ・チャイナ組織委員会（MEAGOC）より担当者を2月4日から2月7日まで、大阪府に招請し準備状況の確認と組織委員会からの要請について打合せを行う。
- (3) 2006年 第15回ドーハ・アジア競技大会ソフトテニス競技実施に向け、9月20日から24日までドーハ（カタール）に、星野博氏（国際委員長）・丹崎健一氏（国際委員）を派遣し、ドーハ組織委員会（DAGOC）との具体的な協議を行う。

14. 連盟創立80周年記念式典・祝賀会を開催

1. 期日 平成16年12月4日
2. 会場 品川プリンスホテル
3. 内容
 - (1) 記念誌の作成
 - (2) 連盟創立80周年記念表彰
支部 855名
国際大会開催支部 6支部
協力団体
本部功勞
 - (3) 平成16年度表彰
表彰者名簿の項参照
 - (4) 祝賀会
4. 出席者 354名
来賓75名
支部224名
本部55名